

葛蒲地区

三箇小学校地区

日 時：平成 29 年 6 月 23 日（金）10：00～11：30

場 所：菖蒲文化会館（アミーゴ）多目的室 2・3

出席者：住民 5 人 市 2 人 社協 4 人

	意見等のまとめ	要旨・備考
1 グループ	<p>今後地域で取り組めること</p> <ul style="list-style-type: none">・地区の祭りや用水さらいをはじめ、今やっている多くの活動を継続する。・あきらめずに声かけをする。・子どもが参加できる催しを企画、実施する。・高齢者のボーリング大会をやってみる。	<ul style="list-style-type: none">・すでに実践している活動を継続して実施し、笑顔の絶えない地域づくりを進めていく。・以前からあるコミュニティを少し広げる。

	意見等のまとめ	要旨・備考
1 グループ	<p>今後地域で取り組めること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・孤立を防ぐのは声かけ。 ・何かをやる時は“やる”ということをアピールし、声かけをして、参加者を増やす。 ・主な役員（区長・民生委員・福祉委員・ボランティア等）は情報交換をする。 ・新しい住民が7割となった新しい地域づくりのために、まつりで盛り上げる、親子のたまり場をつくる（路上等を使って、立ち話感覚で）ことをやってみる。 ・地域の集まりを一覧表にするなどして見える化し、どこに参加しても良いようにする。 ・地域の中のボランティアや団体がつながり（同じ地域でもボランティア団体のことを知らない）、もっと活用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・最近モラージュの近くに住宅地が新しくできたため、若い世代が急激に増え、7割を占めるようになった。地区の様子が変わり、区長をはじめみんなが困惑。「我が事」として、みんなですらうしたらよいか考えた。
2 グループ	<p>現在地域で取り組んでいる活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちで見守りの必要な方がわかるように地図を作った。 ・気軽に参加できるような催し物を自治会で行っている。 ・地域の誰もが参加できるよう、ラジオ体操を行っている。 <p>.....</p> <p>今後地域で取り組めること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・元気なうちに近所や地域とのつきあいをつくり、広げていく。 ・地域のイベントやサロンなどがある時には参加してもらえなくても地道に声かけしていく。一人が二人、二人が三人になるようなつながりを作る。 ・地域の運動会に参加してもらう。情報共有や交換できる機会とする。 ・サロン活動やクラブ活動、男性や引きこもりの方が参加できそうな趣味活動を行う。 ・情報を得ながら見守り活動を続けていく。 ・まずは、あいさつから始めていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引きこもっている人や孤立している人にどうやって地域に出てもらうかが重要。それには地域のイベントやサロンなどへ参加してもらえよう、日頃からの声かけが大切である。 ・個人情報だから教えられないというが、一人は自由だけれども、いずれは支援が必要な状況になることを理解してもらい、情報共有（地図を作るなど）して見守り活動を行っていけると良いと思う。

	意見等のまとめ	要旨・備考
1 グループ	<p>現在地域で取り組んでいる活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・竹細工をするなどして、認知症の予防をしている。 ・役員（区長、民生委員）などの情報交換ができていて見守り体制ができています。 <p>-----</p> <p>今後地域で取り組めること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・以前はお店があり、人が集まるサロンだった。自分からいろいろなところに出かけるようにすることが大事。 ・新しく地域の仲間になった人の意見も聞くようにする。 ・次の世代（50代くらい）を育てる。 ・高齢者ももっと「助けて」というようにしてはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・もっと気軽に集まれる場所があるとよい。しかし集会所は地域で守っていることもわかってほしい。もともとの地域の人でないと「よそ者」扱いのようなどころがあるが、若い人の意見を聴いたり、高齢者も「ここを手伝って」と言えるようになるとよい。
2 グループ	<p>現在地域で取り組んでいる活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校を拠点とした地域の行事 ・地域のイベント：防災訓練や草取りなど <p>今後地域で取り組めること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人を知り、自分の存在を知ってもらう。 ・挨拶プラス一言を添える。 ・ゴミ出ししながら、情報交換。 ・地域のイベントに参加する。 ・地域の人誰でも参加できる場を作る。ラジオ体操、サロン等。 ・知らない人にも声をかける。中には認知症の方もいるかも。 ・民生委員に相談する。 ・おせっかいおばちゃん・おじちゃんになり、存在を知ってもらう。 ・できるだけ外出する。散歩する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつプラス一言を心がけることから、コミュニティが広がる。この地区では顔見知りが多いが、その一方、知らない人がいるとすぐにわかる。大切なのはそこで知り合いになり、関係を作ること。誰でも参加できるコミュニティの場を作り、積極的に参加し交流を図ることが必要。困ったことがあれば相談でき、相談する場の情報も提供できる。

	意見等のまとめ	要旨・備考
1 グループ	<p>現在地域で取り組んでいる活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人暮らしのお年寄りのごみの出し方が分からないため、区長がゴミの分別を行っている。 ・スクールガード活動を通して地域の子も達の見守りを行っている。 ・福祉委員としてというよりは地域の見守り役として関わっている。 <p>-----</p> <p>今後地域で取り組めること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・班長が、地域の中で引きこもりや高齢者世帯などの情報を得ることが多い。 ・民生委員、福祉委員、区長、班長やボランティアは地域に密着した活動をしている。こうした活動から出た課題をそれぞれが「我が事」として取り組みを進め、社協、行政が連携することによって解決していく。 ・犬の散歩を利用して地域の人とふれあうことによってつながりを持つ。 ・班長、福祉委員に限らず、隣近所の人が助け合うことが直接の支援につながる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の困りごとは地域に密着した活動の中で把握することができる。隣近所の人助け合い、見守ることにつながり、「我が事」として課題解決に取り組んでいく。
2 グループ	<p>現在地域で取り組んでいる活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区長が班長会議で福祉について説明を行っている工夫をしている。 ・回覧板に、福祉についての情報を張り付けて周知している。 <p>-----</p> <p>今後地域で取り組めること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「地域福祉」への理解と、地域福祉活動への市民参加を促す。 ・一人が一つの役割をもつだけで、地域に関心が向く（人も元気になる） ・皆が正しいと思ったことを一生懸命やることが大事。 ・地域福祉活動における人材育成及び連携体制をとっていくために、地域で関わる役職の方々が役員を降りても地域活動を続けてもらう。 ・地域との付き合いが基本で、まずは挨拶から（声掛け・話しかけを積極的に行う） 	<ul style="list-style-type: none"> ・地区においては、福祉推進に向けた取り組みがなされている。 ・ある程度の年齢が来ないと、福祉には目が向かない。実際に福祉サービスにふれて、初めて理解してもらえるのかもしれない。

3 グ ル ー プ	<p>今後地域で取り組めること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近所の方への声かけ。 ・配布物や回覧板をきっかけに声かけを行う。 ・散歩途中で行き会った人に声をかけるようにする。 ・一人暮らし高齢者の見守り（新聞が溜まっていないか、洗濯物が干してあるか等を気にかける）。 ・区の集会やサロンなど集まりの場に参加し、参加者同士で情報交換をする。また、日ごろから近所とのつながりを持つようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・普段の声かけから、隣近所や地域の方々といかにつながりを持つかが大切。 ・若い人が住みたいまちづくりをしていかないといけない。
4 グ ル ー プ	<p>現在地域で取り組んでいる活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サロンが自分たちの体力づくり、情報交換の場になっている。 ・自宅を開放し、毎日、夕方お茶のみをしているところがある。 <hr/> <p>今後地域で取り組めること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とにかく外に出ること、見る、聞くことを呼びかける。 ・家にこもっていないで、スポーツをやる。 ・月に1回くらい集まり（サロン）を始めたい。 ・サロンや集まりを女子会のように集まるのも良い。 ・お店をやっていた家では、安否確認がしづらいので、お店を辞めてもシャッターは開けてほしい。 ・学校を中心として、みんなで支える（コミュニティスクール、ゆうゆうプラザなど）。 ・今までの老人会には入らない人がいるので、なにか新しいものをつくり、良い名前をつける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・老人会について、今は入らない人が多いため、何か新しいものをつくると良いのではないかという意見と、今まで通りではだめなのではないかという意見があった。 ・サロンを新たに立ち上げたいとの声もあった。